

健康で安全な地域社会の 構築を目指す実践研究 — 実践者と研究者の協働手法CBPR —

オンライン
開催決定

本学会では、地域看護学を「人々やコミュニティと協働しながら効果的な看護を探求する実践科学」と再定義しました。そこで、今回は「CBPR：コミュニティを基盤とした参加型の実践研究」をテーマにセミナーを企画しました。いま改めて、CBPRについて学び直しをしてみませんか。

プログラム

講師として、CBPRのスペシャリストや本手法を用いて活動している実践者・研究者をお招きします。

■ Community Based Participatory Researchとは

講師：麻原 きよみ（聖路加国際大学大学院看護学研究科教授）

■ Community Based Participatory Researchの実例

講師：平原 優美（日本訪問看護財団 あすか山訪問看護ステーション統括所長）
成瀬 昂（東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野講師）
小林 正幸（文京昭和高齢者在宅サービスセンター施設長）

開催概要

10月2日（金）10:00 講演オンデマンド配信・質問受付開始

10月10日（土）14:00～15:00 質疑応答・意見交換（LIVE配信）

10月18日（日）21:00 オンデマンド配信終了

※この様子は翌日からオンデマンドでも配信します

● 視聴は簡単です！

講演・質疑応答ともに、専用のWebサイトで簡単に視聴できます。PC・スマートフォンいずれの場合でも、特別なソフトは不要です。

期間内に入金済みの方には、専用WebサイトにログインするためのIDとパスワードを【9月30日（水）】にお知らせします。

※10月2日から18日までの期間内は、オンデマンド配信をいつでも自由にご覧いただけます。

※質問は掲示板でお受けします。

※10月10日は講師に質問に回答して頂いたり、講師同士で意見交換をして頂き、その様子をLIVE配信します。

参加申込 9月25日（金）まで

「Peatix」を利用し、参加費はPaypal、銀行振込、コンビニ、ATMでのお支払いが選べます。以下のページで詳細を確認の上、お申し込みください。

<https://jachn-r2020-1.peatix.com>

参加費：学会員 2000円、非学会員 4000円
学生（大学生・大学院生） 1000円

